



# 創業50周年記念特別企画

vol.1

2019年 アルパインツアーは創業50周年を迎えます。

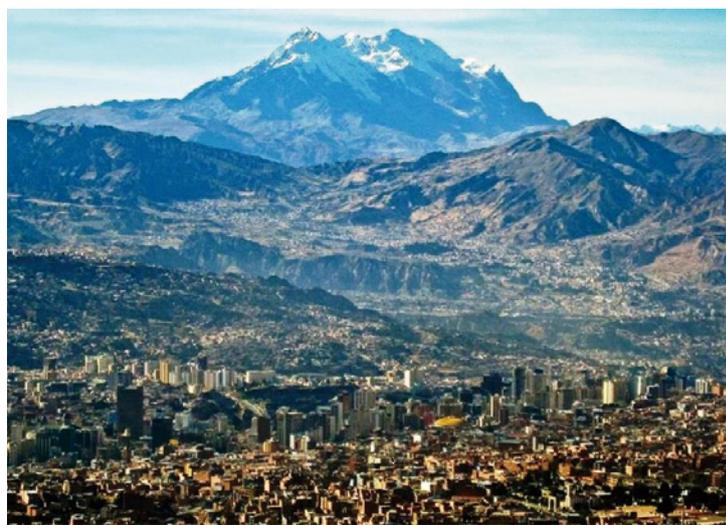


## 憧れの絶景 雨季のウユニ塩湖とマチュピチュ遺跡

創業50周年の感謝をこめて、2019年は様々な特別企画を発表してまいります。その記念すべき第1弾は、一度は訪れてみたい絶景として大変に人気があるポリビアのウユニ塩湖です。果てしなく広がる鏡のような湖面と映り込む紺碧の空は神秘的でもあります。今回は同時にペルーのマチュピチュ遺跡も訪れる企画を加え、2コースをご案内します。どちらも大晦日と新年をウユニ塩湖で迎える日程です。



▲今でも謎が残る世界遺産マチュピチュ遺跡



▲世界最高所の首都ラパスの背後に聳えるイリマニ峰(6,438m)

旅行企画・実施



観光庁長官登録旅行業第490号 / 一般社団法人日本旅行業協会 正会員 ©ポコド保証会員

東京 / 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 (第7東洋海事ビル4階) .....	☎03 (3503) 1911	FAX.03 (3508) 2529
大阪 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階) .....	☎06 (6444) 3033	FAX.06 (6444) 3032
名古屋 / 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 (第3千福ビル3階) .....	☎052 (581) 3211	FAX.052 (561) 8338
福岡 / 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階) .....	☎092 (715) 1557	FAX.092 (715) 0826
広島 / 広島サービスステーション (大阪支店転送電話) .....	☎082 (542) 1660	
仙台 / 仙台サービスステーション (東京本社転送電話) .....	☎022 (265) 4611	
北海道 / 北海道地区総代理店(株)りんゆう観光 〒060-0909 札幌市東区北9条東2丁目...	☎011 (711) 7106	FAX.011 (731) 1456

営業時間のお知らせ  
●平日: 9:30~18:30 ●土日祝: 定休

りんゆう観光営業時間 ●平日、土曜日、祝日: 9:00~17:00 ●日曜: 定休

e-mail: info@alpine-tour.com http://www.alpine-tour.com

※ツアー・カタログはお電話、またはE-mailにてご請求ください。

マチュピチュ遺跡とウユニ塩湖、憧れの絶景を一度に堪能



# マチュピチュ遺跡&ウユニ塩湖 絶景探訪の旅 12日間

誰もが憧れるペルーの世界遺産マチュピチュ遺跡と、果てしなく広がる湖に空が映し出されて幻想的な世界を作り出すボリビアのウユニ塩湖。一度は訪れてみたい場所としてたくさんの人々を魅了する2か所を同時に訪れる贅沢な旅です。長距離の移動には航空機を利用し、効率的に2つの絶景を堪能します。

**発着地** 東京 **大阪・名古屋・福岡・札幌** などからの**お得な日本国内線特別代金プラン**あり。

**歩行時間** **宿泊高度** **宿泊施設**

出発日～帰国日	旅行代金
12/25(火)～1/5(土)	¥778,000

**出発日限定・特別企画**

- 燃油サーチャージ (2018年7月20日現在:約28,000円) が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 米国ESTA (エスタ=電子渡航認証システム、実費14USD+申請料4,320円、2018年7月現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー (添乗員):東京から東京まで全行程同行してご案内します。
- 最少催行人数:12人 ●食事:朝9回、昼9回、夕9回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。「世界の山旅 (2018.10～2019.5)」P.113掲載のホテルリストをご参照ください。
- 一人部屋利用追加料金:¥78,000(ロッジ泊を含む)
- 利用予定航空会社:アメリカン航空、ユナイテッド航空、デルタ航空

※行動範囲:約0m～3,656m。最高宿泊地:3,656m。高山病の影響ややあり。  
 ※ウユニ塩湖は、通常雨季である12月～4月にはうっすらと水が張りますが、年によっては塩湖が乾季同様に干上がることがあります。また、冠水していても風が強い場合には鏡のように周囲の風景が映らないことがあります。一方、冠水が多い場合には、日程8日目に予定しているウユニ塩湖の中にあるインカ・ワシ島 (インカの家)へは、安全上の理由により行けなことがあります。

## 謎の空中都市、マチュピチュ遺跡

マチュピチュ遺跡はアマゾンの源流の山奥に鎮座しているため、インカ帝国崩壊後の約400年間にわたりその存在が忘れられていましたが、今から約100年前の1911年7月24日、探検家のハイラム・ピンガムによって「発見」されました。1983年には、インカ時代の首都であるクスコとともにペルーでは最初の世界遺産になりました。遺跡は標高約2,400mの山中にあり、アマゾンから湿った空気が流れ込むため周囲は深い密林に覆われています。そして背後に聳えるワイナピチュ峰とともに神秘的な景観を作り出し、多くの人々を魅了してやみません。当時の人々は文字を持たなかったため遺跡建造の目的は今も謎に包まれているが、要塞や神殿、あるいは離宮としての役割があったのではないかとわれ、現在も研究が続いています。



▲インカ帝国時代そのままの姿が残る世界遺産マチュピチュ遺跡(4日目)



▲水をたたえたウユニ塩湖(7・8日目)



▲ミスミナイ村の素朴な村人(3日目)

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 リマ	発着 午後、東京発→北米經由都市で乗り継ぎ→ペルーの首都リマへ。 <b>機</b> 【機中泊またはリマ泊 日】
2	リマ クスコ ウルバンバ谷	発着/発着 朝、リマ発→国内線で“インカ帝国の都”クスコ(3,360m)へ。着後、 <b>世界遺産に指定されているクスコの街</b> を観光。その後、 <b>専用車で“インカの聖なる谷”ウルバンバ谷(2,900m)へ下ります。</b> <b>朝</b> 【ウルバンバ谷 日】
3	ウルバンバ谷 滞在	終日、高所順応を兼ねて、ウルバンバ谷滞在。見事に積まれた石組みが残る <b>オリヤンタイタンボ遺跡</b> や <b>マラスの塩田</b> 、円形の <b>モライ遺跡</b> を見学し、地元住民が生活する <b>ミスミナイ村</b> を訪れます。 <b>朝</b> 【ウルバンバ谷泊 日】
4	ウルバンバ谷 マチュピチュ村	発着/発着 午前、 <b>列車</b> でマチュピチュ村へ。その後、 <b>シャトルバス</b> でマチュピチュ遺跡へ上がり、 <b>世界遺産の“謎の空中都市”マチュピチュ遺跡</b> の観光をお楽しみください。その後、 <b>シャトルバス</b> でマチュピチュ村(2,200m)に戻ります。 <b>朝</b> 【マチュピチュ村泊 日】
5	マチュピチュ村 クスコ	発着/発着 午前、 <b>再びシャトルバス</b> で <b>マチュピチュ遺跡</b> へ。 <b>太陽の門</b> などへの <b>ハイキング</b> をおこないます(徒歩約2時間)。昼食後、 <b>シャトルバス</b> でマチュピチュ村へ下り、 <b>列車</b> と <b>専用車</b> を乗り継いで、クスコ(3,360m)へ戻ります。 <b>朝</b> 【クスコ泊 日】
6	クスコ ラパス	発着 午前、 <b>国際線</b> でボリビアの首都ラパス(3,632m)へ。午後は、高度に体を慣らすためゆっくりと休養します。 <b>朝</b> 【ラパス泊 日】
7	ラパス ウユニ	発着/発着 朝、 <b>国内線</b> でウユニ(3,656m)へ。午後、 <b>四輪駆動車</b> に乗り換え、 <b>世界最大の塩湖ウユニ塩湖</b> へ向かい、ウユニ塩湖を散策します。夕刻、今年を締めくくる <b>2018年大晦日のサンセット</b> をウユニ塩湖で迎えます。 <b>朝</b> 【ウユニ泊 日】
8	ウユニ塩湖 滞在	終日、ウユニ塩湖滞在。未明、 <b>星空観賞</b> へ。続けて <b>2019年の初日の出観賞</b> を楽しみます。その後、 <b>四輪駆動車</b> でウユニ塩湖のほぼ中央に位置する <b>インカ・ワシ島</b> (“インカの家”の意味)などを往復。この <b>インカ・ワシ島</b> は、 <b>世界遺産カパック・ニャン</b> (“インカの偉大な道”の意味)であり、インカ時代に網の目のように張り巡らされた道の通過点となった場所です。 <b>朝</b> 【ウユニ泊 日】
9	ウユニ ラパス	発着 午前、 <b>国内線</b> でラパスへ。午後、ラパスの市内観光へご案内します。夕食は <b>フォルクローレ(民族音楽)</b> を鑑賞しながらお楽しみいただきます。 <b>朝</b> 【ラパス泊 日】
10	ラパス リマ	発着 午前、 <b>ペルーの首都リマ</b> へ。着後、 <b>世界遺産のリマ歴史地区</b> の観光へご案内します。夕食後、空港へ。深夜、リマ発→北米經由都市へ。 <b>朝</b> 【機中泊 日】
11	北米經由都市	発着 北米經由都市で乗り継ぎ、 <b>東京</b> へ。 <b>機</b> 【機中泊 日】
12	東京	着 午後、東京着。 <b>機</b>

※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。

『天空の鏡』と言われる憧れの絶景、雨季のウユニ塩湖へ



# ポリビア雨季に訪ねるウユニ塩湖 9日間

南米ポリビアを訪ね、絶景のウユニ塩湖へ。時間や温度、風向き、空の色などによって刻々と変化する幻想的な世界を堪能します。なおこのBコースでは、ウユニ塩湖の湖畔に建つ「塩のホテル」に宿泊します。その名の通り、壁も天井も家具もすべて塩で作られているとてもユニークなロッジです。

**発着地** 東京 大阪・名古屋・福岡・札幌などからのお得な日本国内線特別代金プランあり。

**歩行時間** **宿泊高度** **宿泊施設**

出発日～帰国日	旅行代金
12/28(金)～1/5(土)	¥628,000

**出発日限定・特別企画**

- 燃油サーチャージ (2018年7月20日現在:目安約28,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- 米国ESTA (エスタ=電子渡航認証システム、実費14USDドル+申請料金4,320円、2018年7月現在、手数料・消費税込み)の取得が別途必要となります。
- ツアーリーダー (添乗員):東京から東京まで全行程同行してご案内します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝5回、昼4回、夕5回
- 利用予定ホテル:Bクラス以上。「世界の山旅 (2018.10～2019.5)」P.113掲載のホテルリストをご参照ください。
- 一人部屋利用追加料金:¥48,000(ロッジ泊を含む)
- 利用予定航空会社:アメリカン航空、ユナイテッド航空、デルタ航空

※行動範囲:約0m～3,656m。最高宿泊地:3,656m。高山病の影響ややあり。  
 ※ウユニ塩湖は、通常雨季である12月～4月にはうっすらと水が張りますが、年によっては塩湖が乾季同様に干上がることがあります。また、冠水していても風が強い場合には鏡のように周囲の風景が映らないことがあります。また、冠水が多い場合には、日程5日目に予定しているウユニ塩湖の中にあるインカ・ワシ島 (インカの家)へは、安全上の理由により行けないことがあります。

## 一生に一度は見たい憧れの絶景 「天空の鏡」雨季のウユニ塩湖

ポリビア南西部にある世界最大の広さを持つ塩の湖がウユニ塩湖。「世界でもっとも平らな場所」として知られ、12月～4月の雨季の季節には「天空の鏡」と言われる巨大な鏡のような状態となります。昼には周囲の山はもちろん青空や雲が湖面に映りまるで空に浮かんでいるような、夜には星空が映り込みそれはまるで宇宙空間にいるかのような摩訶不思議な世界を体感できます。最近では『一生のうちに一度は訪れてみたい世界の絶景』に挙げられるほど注目を浴びています。またウユニ塩湖までは首都のラパスから陸路は片道約8時間かかりますが、今回はA、Bコース共に往復国内線を利用し、移動時間の大幅な短縮を図っています。



▲2018年大晦日、ウユニ塩湖で迎えるサンセット(4日目)



▲まるで宙に浮かんでいるような感覚を覚える ▲塩のホテルに宿泊(4・5日目)

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発	午前、東京発→北米經由都市で乗り継ぎ、ポリビア第2の都市サンタクルスへ。  【機中泊】
2	ラパス 着	朝、サンタクルス(416m)着。国内線に乗り継いで、ポリビアの首都ラパス(3,632m)へ。着後、ラパス市内でも標高の低いカラコト地区(3,300m)にあるホテルへ。   【ラパス泊】
3	ラパス滞在	終日、ラパス滞在。 <b>ラパスの市内観光</b> へ。標高3,600mに位置する世界最高所の首都ラパスの見どころを巡ります(キラキラの丘、ムリリョ広場、ハエン通り、サンフランシスコ寺院、ゴンドラ乗車など)。夕食は、 <b>フォルクローレ(民族音楽)</b> を觀賞しながらお楽しみいただけます。   【ラパス泊】
4	ラパス 発 ウユニ 着/発 ウユニ 着	朝、国内線でウユニへ。午後から、4輪駆動車で乗り換えて、 <b>世界最大の塩湖ウユニ塩湖</b> に向かい、塩湖の東の <b>コルチャニ(3,653m)</b> へ。壁・床などが塩で作られた <b>塩のホテル</b> に宿泊します。夕刻、今年を締めくくる <b>2018年大晦日のサンセット</b> をウユニ塩湖で迎えます。   【コルチャニ泊】
5	ウユニ塩湖 滞在	終日、ウユニ塩湖滞在。未明、 <b>星空觀賞</b> へ。続けて <b>2019年の初日の出觀賞</b> を楽しみます。その後、4輪駆動車でウユニ塩湖のほぼ中央に位置する <b>インカ・ワシ島</b> (“インカの家”の意味)などを往復。このインカ・ワシ島は、 <b>世界遺産カパック・ニャン</b> (“インカの偉大な道”の意味)であり、インカ時代に網の目のように張り巡らされた道の通過点となった場所です。   【コルチャニ泊】
6	ウユニ 発 ラパス 着/発 サンタクルス 着	午前、専用車でコルチャニよりウユニへ。国内線でラパスへ戻ります。その後乗り継いでサンタクルスへ。   【サンタクルス泊】
7	サンタクルス 発 北米經由都市 着	朝、サンタクルス発→北米經由都市へ。   【北米經由都市泊】
8	北米經由都市 発	北米經由都市で乗り継ぎ、東京へ。   【機中泊】
9	東京 着	午後、東京着

※ 航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更される場合があります。



▲どこまでも青と白の世界が広がる(4・5日目)

# 憧れのウユニ塩湖とマチュピチュへ

今回の特別企画はボリビアとペルーが旅の舞台です。近年その素晴らしい自然景観から「一生に一度は訪れてみたい絶景」として人気の高いウユニ塩湖でその絶景をたっぷり満喫し、ウユニ塩湖でのサンライズで2019年の初日を迎えます。なおAコースでは、こちらも第1人気の世界遺産マチュピチュ遺跡も訪れる充実の内容です。



## ～お申し込みはお早めに～

今回の企画は年末年始の期間となり、ホテルや航空機は大変混雑いたしますので、早い時期に予約で埋まってしまうことも多いのが現状です。確実に予約を確保してツアーを催行するためにも、是非お早目のお申し込みをお願いいたします。

## 一生に一度は行きたい絶景、ウユニ塩湖

世界最大の広さを持つ塩の湖ウユニ塩湖。12月～4月の雨季の季節には「天空の鏡」と言われる巨大な鏡のような状態となります。日中には周囲の山はもちろん青空や雲が湖面に映りまるで空に浮かんでいるような、そして夜には星空が映り込みまるで宇宙空間にいるかのような幻想的な世界を体感できます。『一生のうちに一度は訪れてみたい世界の絶景』に挙げられるほど注目の場所です。



宇宙空間のような夕陽に染まるウユニ塩湖



薄く水が張った水面を歩く

## 古からの文化が色濃く残るボリビア

ボリビアの正式な国名は「ボリビア多民族国」です。その名の通り、ケチュア族やアイマラ族、チキタノ族など先住民(インディヘナ)が国民の3割とされ、南米諸国の中でも1番の割合です。食文化はジャガイモやトウモロコシを主食とし、放牧した牛肉や湖で取れたマスなどに素朴な味付をした料理が特徴です。なお、ボリビアの民族音楽(folklore)も夕食時に堪能します。



インディオの子供たち



トルーチャ(マス)とキヌアの夕食

## “塩の宮殿”に宿泊

ウユニ塩湖に面するコルチャニでの宿泊はPALACIO DE SAL(コース/9日間)。直訳すると「塩の宮殿」です。その名の通り、壁や天井などが塩で作られている非常にユニークな宿泊施設です。白で統一された館内は明るく、ところどころに塩の彫刻が置かれ、まさに宮殿のような雰囲気です。一步外にはウユニ塩湖が広がる絶好のロケーションで、朝日や夕日、また星空観賞などへのアクセスも容易です。



塩で造られた柱や椅子



天井も塩で固められている

## 世界遺産マチュピチュ&クスコと聖なる谷

多くの謎が残る世界遺産のマチュピチュ遺跡をはじめ、当時の首都であったとされるクスコなど、インカ帝国繁栄の軌跡の残る魅力の地域です。なおクスコとマチュピチュ遺跡の間に位置するウルバンバ谷は、セイクリッド・バレー(聖なる谷)と呼ばれ、氷河を抱いた6000m級の山々に囲まれた谷です。インカ帝国時代には重要な要塞や宿場町が存在し、現在でも多くの遺跡が残されています。



聖なる谷のオリヤタイタンボ遺跡



世界遺産マチュピチュ遺跡